

令和5年度 延岡しろやま支援学校 校内研究のまとめ

部門	保健室・給食室	学部	
研究テーマ	歯と口の健康について		
研究の内容と方法	<p>〈研究の内容と方法〉</p> <p>① 各種健康診断の結果をもとに、幼児児童生徒の実態を保健室と給食室で共有し、子供たちの健康課題を把握する。</p> <p>② 保健室や給食室が例年主体となって行っている「歯や口に関する指導」や「食に関する指導」をとおして、子供たちの健康課題へ働きかける。</p> <p>③ 学校保健委員会（7月、2月実施）にて実践報告を行うとともに、各学部での取り組み等を共有する。</p>		
研究の成果	<p>【令和5年度の実践および成果】</p> <p>Ⅰ 歯科保健教育</p> <p>① 歯みがき教室</p> <p>本校では、年に2回全学級を対象に学校歯科医と歯科衛生士が、歯垢の染め出しやブラッシング指導をしている。昨年度の反省を生かし、今年度は子供たちの興味関心をより高めさせるために「導入教材」の作成、教室時に使用する「みがき残りチェックシート」の改善に取り組んだ。</p> <div data-bbox="434 898 900 1205"> </div> <div data-bbox="927 898 1409 1227"> </div> <p>② もぐもぐピカピカタイム</p> <p>例年、もぐピカ当日の献立は、学校歯科医側からの提案によりメニューの提案が多かった。今年度は、学校歯科医の「麺をすする様子を見てみたい。」という要望から、給食室が噛むことを意識した献立を立案した。子供たちは麺をよく噛まずに食べてしまうことから、噛み応えがある食材を入れるなどの工夫をした。</p> <p>③ 学校歯科医院探検学習</p> <p>昨年度より、医療機関受診が難しい子供たちへの学習の1つとして「ひまわり探検」を実施している。発達に応じた学習内容、教科との連携を意識して実施し、その学習を様々な形で発表した。</p> <div data-bbox="461 1677 911 1995"> </div> <div data-bbox="927 1677 1350 1995"> </div>		



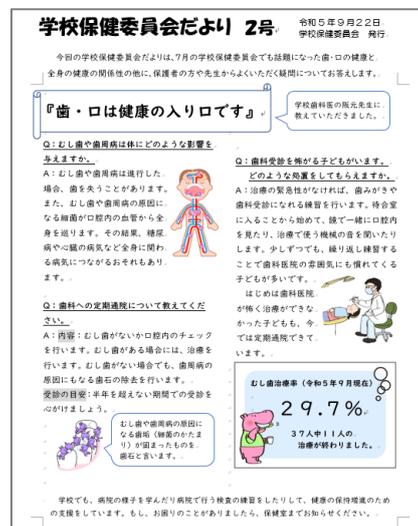
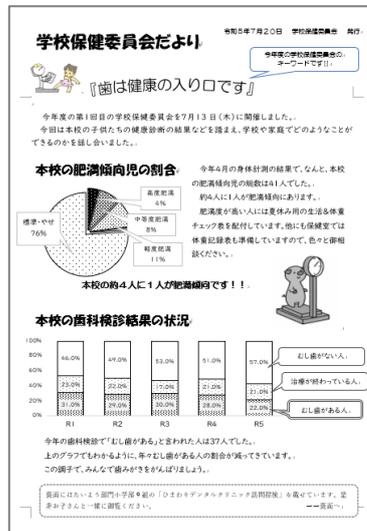
④ 食に関する指導

今年度は、6月に「カルシウムについて」と12月に「噛むことの大切さ」というテーマで食に関する指導を行った。「カルシウムについて」の授業では、牛乳パックからカルシウムくんがでてくる仕掛けの媒体を作成し、牛乳にはカルシウムがたくさん含まれていること、歯や骨に良いこと等を勉強した。12月の授業では、実際に噛む体験をし、噛むことの大切さを学んだ。



2 学校保健委員会だよりでの報告

毎年7月と2月に行う学校保健委員会において、課題や成果を共有するだけでなく、学校保健委員会だよりにて全校に向けて発信した。



3 全国健康づくり推進学校表彰での発表等

公益財団法人日本学校保健会が開催する「令和5年度全国健康づくり推進学校表彰事業」において、本校の取組が最優秀賞を受賞した。この受賞にあたり、これまでの取組を整理し、実践発表を行うなど、本校の取組を全国に発信することができた。

今後に向けて
(課題)

保健教育等が幼児児童生徒にとって実生活につながる学びになるように、職員や保護者、学校歯科医等と連携をしながら取り組んでいる。今後は、更なる発展を目指し、各教科等との連携を図るとともに、各職員の取組や工夫点を学校全体で共有できるような体制づくりを行うことが課題である。